

# 修了生の活躍事例

## 四国職業能力開発大学校での学びがすべて現在の仕事に活かしています！

四国職業能力開発大学校を知ったきっかけは母の勧めでした。もともと、ものづくりに興味があり、特に生産技術科の内容に惹かれて入学することを決めました。

四国職業能力開発大学校では物理学や機械工学などものづくりの基礎を学ぶことが出来ました。特に実技の授業では少人数かつ1人1台の機械が割り当てられており、技術を体得することが出来ました。知識や技術を頭と体の両方で学んでいくことが出来るのが強みだと感じています。

私の所属している設計部では必要な性能を保ちながら製作可能な機械を設計する必要があります。現在の仕事は四国職業能力開発大学校で修得した内容とマッチしており、座学や実習のすべてが現在の仕事に活かしています。

## グループで1からものづくりに挑戦！

学生時代、特に力を入れて取り組んだのは開発課題（卒業研究）でした。開発課題では、グループ全員で力を合わせて一からものづくりをしました。専門分野の異なるメンバーが集まり様々な視点から意見を出し合い、協力し作り上げたときの達成感は今まで感じたことのないものでした。それとともに大きな自信を持つことが出来ました。

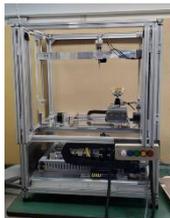
株式会社大昌鉄工所 設計部 設計2課

村口 幸信さん (28)

四国職業能力開発大学校  
応用課程

生産機械システム技術科

令和元年度 修了



開発課題で製作した装置

## 四国職業能力開発大学校で学んだことが土台となり知識を積み上げることができています。

入社当初は上司や先輩方の設計した組立図を部品図にしていく仕事を通して設計者としての知識を深めていきました。

現在では少しずつ組立図を任せてもらえるようになってきました。四国職業能力開発大学校で学んだことが土台となり仕事の中で多くの知識を積み上げることが出来ていると感じています。

## 就職先企業での活躍

### 村口 幸信さんの業務

機械設計の部署に所属しており、主にシート状の紙やフィルムなどを加工する機械の設計をしています。お客様のニーズに合わせてオーダーメイドの機械の設計を行っています。

設計作業を行う村口さん▶



### 上司からの声 設計部 設計2課 森川 栄治 様

入社当時から設計として基本的な部分が理解できていたので、アドバイスをしていたぐらいで当時から将来有望な社員であるとの認識を持っておりました。

業務では入社5年目で既に中型案件を任せられる程になっており、着実に成果を上げ且つ実力も増えています。課の中でも、なくてはならない存在になっており、これからのさらなる活躍が楽しみです。



## 株式会社大昌鉄工所 (愛媛県四国中央市)

### 現在四国職業能力開発大学校の修了生が多数活躍

大昌鉄工所は、特殊紙・不織布・フィルムなどシート状の製品を生産する設備を設計から製造・販売を主な事業としている国内トップメーカー。シート製造に必要な産業機械の設計から製造までを自社で一貫して行っており、中でも高精度なシート状製品用大型産業機械の設計・製造を得意としていて、2008年には第42回グッドカンパニー大賞を受賞しています。

・単身者向け社宅 ・全工場空調完備 ・有給取得率：83% ・育休取得率：100% 等

(製品例)

・特殊紙用抄紙機 (傾斜抄紙機、円網抄紙機) ・各種巻取設備

